

財団法人 日本サッカー協会
平成 20 年度 第 10 回理事会

報告事項

1. F I F Aクラブワールドカップの件
(報告)資料 1
2. A F Cプロリーグプロジェクトの件
<p>・新 A C L 2009 参加協会について</p> <p>1) 新 A C L への参加基準をすべて満たした協会 ()内は出場クラブ数 西グループ：イラン(4)・サウジアラビア(4)・U A E (3)・ウズベキスタン(2) カタール(2) 東グループ：日本(4)・中国(4)・韓国(4)・オーストラリア(2)・インドネシア(1)</p> <p>2) プレーオフへの参加基準をすべて満たした協会 ()内は出場クラブ名 西グループ：U A E (Sharjah SC)・インド(Dempo SC) 東グループ：インドネシア(PSMS Medan)・シンガポール(Armed Forces FC) タイ(Provincial Electric City Authority FC)</p>
3. F I F A理事会 報告の件
<p>12月19日、20日にF I F A理事会が日本にて開催された。 主な決定事項および報告事項は以下の通り。</p> <p>2018 ワールドカップ、2022 ワールドカップのホスト国決定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記2大会のホスト国を2010年12月に同時決定する。尚、その前回・前々回のワールドカップをホストした大陸連盟は立候補できない。つまり、2018 ワールドカップでは、アフリカ大陸連盟(2010)との南米大陸連盟(2014)は立候補できない。 <p>未成年者の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未成年者を保護する公約を再確認した。 ・ 選手の地位委員会の小委員会は新規則を承認し、未成年者(18歳未満の選手)の移籍の際に小委員会に提出することとした。 ・ アカデミーは、選手全員をアカデミーの所在地にある加盟協会に登録することとした。

オリンピックに於ける英国サッカーチーム

- ・ 2012年オリンピックに於ける英国を代表するチームの参加は1チームとし、現存の英国4協会の独立した地位に影響をもたらさないことを確認した。
- ・ 英国4協会は、そのようなチームでの参加を希望するか、どのような構成にするかを決定し、2009年3月のFIFA理事会に提案することとした。

クウェート・ペルー・サモアサッカー協会

- ・ クウェート国家首脳からの文書を受け、クウェートサッカー協会に課している資格活動停止処分を、クウェートの法令がFIFAの規約に沿って改訂された場合、暫定的に2009年FIFA総会までの期間を暫定的に解除することとした。
- ・ ペルーサッカー協会に課していた資格活動停止処分を解除することに同意した。
- ・ サモアサッカー連盟に課していた資格活動停止処分を解除することに同意した。

4. 東アジアサッカー連盟理事会の件

下記日程で東アジアサッカー連盟（EAFF）の理事会を開催した。

会議の冒頭、グアム州知事 Mr. Felix P. Camacho（フェリックス・P・カマチョ氏）よりEAFF 小倉純二会長に対して、グアムサッカー発展への多大なる貢献を称え、「Ancient Order of the Chamorri Award」が授与された。

*この賞は、グアムにおいて非チャモロ人が授かることのできる最高位の賞。
（日本の国民栄誉賞に匹敵する賞。）

会議の詳細は、以下の通り。

第27回東アジアサッカー連盟理事会

日時：2008年12月21日（日）

会場：ホテルオークラ東京「メイフェア」

- 1) 東アジアサッカー選手権2010予選大会を2009年3月11日～15日までグアムで開催することが決定された。
- 2) 東アジアサッカー選手権2010準決勝大会を2009年8月23日～27日までチャイニーズ台北・台南市で、東アジア女子サッカー選手権2010準決勝大会を2009年8月22日～30日までチャイニーズ台北・台南縣で開催することが決定された。
- 3) 東アジアサッカー選手権2010決勝大会・東アジア女子サッカー選手権2010決勝大会を2010年2月に東京で開催することが決定された。
- 4) EAFFフットサル選手権2009を2009年11月に中国で開催することが決定された。
- 5) 次回の理事会を2009年2月27日に北京で行うことが決定された。

5. 日本サッカーミュージアムの件

1) 入場者数報告

12月 2,978人 1日平均 110.3人

(2007年 2,327人 2006年 2,943人 2005年 3,017人 2004年 3,134人)

2003年12月に開館

2) 5周年記念パーティー開催

期日 12月22日(月)

JFA 名誉総裁 高円宮妃殿下をお迎えして、ヴァーチャルスタジアムを主会場に5周年記念パーティーを開催した。協賛企業各社、展示物に協力いただいている方、ポイント獲得者296人の皆様方に参加していただいた。

3) 開館記念日

期日 12月23日(祝/火)

12月23日を開館記念日とし、一般のお客様を全館無料とした。

355人のお客様をお迎えした。

4) メンテナンス休館

期間 1月8日(木)~1月9日(金)

1月13日(火)~1月19日(月)

6. 大会役員・審判員 国際試合派遣の件

(役員)

ELITE FUTSAL REFEREE INSTRUCTOR COURSE

インストラクター: 平野 伸一

期 間: 2009年1月7日(水)~13日(火)

場 所: クアラルンプール/マレーシア

ELITE REFEREE INSTRUCTOR /ELITE REFEREE ASSESSOR

インストラクター: 松崎 康弘

期 間: 2009年1月7日(水)~16日(金)

場 所: クアラルンプール/マレーシア

ELITE REFEREE INSTRUCTOR

インストラクター: 大岩 真由美

期 間: 2009年1月7日(水)~21日(水)

場 所: クアラルンプール/マレーシア

ELITE REFEREE INSTRUCTOR /ELITE REFEREE ASSESSOR/ELITE REFEREE COURSE

インストラクター: 石山 昇

期 間：2009年1月7日（水）～24日（土）
場 所：クアラルンプール/マレーシア
ELITE REFEREE RECRUITER/ELITE REFEREE ASSESSOR COURSE

リクルーター：高田 静夫

アセッサー：上川 徹

期 間：2009年1月13日（火）～19日（月）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

ELITE REFEREE ASSESSOR COURSE

アセッサー：小幡 真一郎

期 間：2009年1月15日（木）～19日（月）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

AFC ASIAN CUP 2011 FINAL QUALIFICATION GROUP D

MATCH NO.4 : CHINA PR VS VIETNAM

アセッサー：小幡 真一郎

期 間：2009年1月19日（月）～22日（木）

場 所：杭州/中国

AFC ASIAN CUP 2011 FINAL QUALIFICATION GROUP E

MATCH NO.3 : SINGAPORE VS JORDAN

アセッサー：石山 昇

期 間：2009年1月26日（月）～29日（木）

場 所：シンガポール

AFC ASIAN CUP 2011 FINAL QUALIFICATION GROUP B

MATCH NO.4 : INDONESIA VS AUSTRALIA

アセッサー：上川 徹

期 間：2009年1月26日（月）～29日（木）

場 所：ジャカルタ/インドネシア

ELITE REFEREE FITNESS INSTRUCTOR COURSE

インストラクター：山岸 昂司

期 間：2009年2月1日（日）～8日（日）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

（審判員）

カタール国際親善試合2009

審判員：佐藤隆治、大塚晴弘

期 間：2009年1月6日（火）～21日（水）

場 所：カタール

AFC ASIAN CUP 2011 FINAL QUALIFICATION ROUND GROUP D

MATCH NO. 1 : VIETNAM VS LEBANON

審判員：當麻政明、山崎裕彦、山口博司

期 間：2009年1月12日（月）～15日（木）

場 所：ハノイ/ベトナム

ELITE FUTSAL REFEREE COURSE

審判員：延本泰一、五十川和也

期 間：2009年1月12日（月）～16日（金）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

New Elite Referee Course 2009

審判員：扇谷健司、松尾一

期 間：2009年1月12日（月）～17日（土）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

ELITE WOMEN REFEREE COURSE

審判員：井脇真理子、馬場佐知子、深野悦子、佐藤奈美

期 間：2009年1月16日（金）～22日（木）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

Elite Referee Course 2009

審判員：扇谷健司、松尾一、西村雄一、高山啓義、當麻政明、東城穰

期 間：2009年1月18日（日）～24日（土）

場 所：クアラルンプール/マレーシア

AFC ASIAN CUP 2011 FINAL QUALIFICATION ROUND GROUP C

MATCH NO.4 : UNITED ARAB EMIRATES VS UZBEKISTAN

審判員：西村雄一、名木利幸、手塚 洋

期 間：2009年1月26日（月）～29日（木）

場 所：シャルジャ/U A E

7. J F A ロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件

（更新）

1. 公認申請者：京都市

施設名：京都市下鳥羽公園球技場

施設所有者：京都市長 門川 大作

ロングパイル人工芝：スパクターフ LP (PSH365) / 東和織物(株)

公認期間：2008年10月20日～2011年10月19日

公認番号：第25号

< 特記事項 >

公認規程に基づき1回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：(社)福岡県サッカー協会

施設名：福岡フットボールセンター(Aコート)

施設所有者：(社)福岡県サッカー協会 会長 石井 幸孝

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (XP-50) / SRI ハイブリッド(株)

公認期間：2009年1月13日～2012年1月12日

公認番号：第30号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

3. 公認申請者：福島市長 瀬戸 孝則

施設名：福島市十六沼公園サッカー場A

施設所有者：福島市長 瀬戸 孝則

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (LP-65) / SRI ハイブリッド(株)

公認期間：平成21年1月13日～平成24年1月12日

公認番号：第31号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

4. 公認申請者：福島市長 瀬戸 孝則

施設名：福島市十六沼公園サッカー場B

施設所有者：福島市長 瀬戸 孝則

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (LP-65) / SRI ハイブリッド(株)

公認期間：平成21年1月13日～平成24年1月12日

公認番号：第32号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

8. 海外遠征申請の件

(1) (財)東京都サッカー協会

チー ム 東京ヴェルディユース (第2種)

遠征期間 2009年1月12日(月)~19日(月)

遠 征 先 大韓民国 濟州島

(2) (財)東京都サッカー協会

チー ム F C 東京 (第1種)

遠征期間 2009年1月24日(土)~2月2日(月)

遠 征 先 アメリカ合衆国 グアム

(3) (社)山梨県サッカー協会

チー ム ヴァンフォーレ甲府 (第1種)

遠征期間 2009年1月19日(月)~29日(木)

遠 征 先 アメリカ合衆国 グアム

(4) (社)大阪府サッカー協会

チー ム セレッソ大阪U-15、西U-15 (第3種)

遠征期間 2009年1月8日(木)~20日(火)

遠 征 先 スペイン マドリード

(5) (財)北海道サッカー協会

チー ム コンサドーレ札幌 (第1種)

遠征期間 2009年1月20日(火)~2月9日(月)

遠 征 先 アメリカ合衆国 グアム

(6) (社)千葉県サッカー協会

チー ム 柏レイソル (第1種)

遠征期間 2009年1月28日(水)~2月4日(水)

遠 征 先 アメリカ合衆国 グアム

(7) (財)愛知県サッカー協会

チー ム Football Club ERDE (第3種)

遠征期間 2009年3月25日(水)~27日(金)

遠 征 先 大韓民国 東豆川

9. 競技会開催申請及び名義使用申請の件

(1)申請団体：(財)福島県サッカー協会

大会名：第5回全国ガールズ8(U-12)サッカーフェスティバル
～Jヴィレッジなでしこカップ～

主催：(財)福島県電源地域振興財団、(株)日本フットボールヴィレッジ

主管：(財)福島県サッカー協会

後援：(財)日本サッカー協会、福島県

期日：2009年2月13日(金)～2月15日(日)

会場：Jヴィレッジ

参加チーム：地域サッカー協会推薦31チーム、開催地代表(福島県)1チーム

試合の種類：無料試合

(2)申請団体 (社)鹿児島県サッカー協会

大会名 コンス・フットサルチャンピオンシップ2009

主催 (社)鹿児島県サッカー協会、KOUNCE-Japan

主管 KOUNCE-Japan

後援 鹿児島市サッカー協会、KKB鹿児島放送

協賛 (株)アソウ・ヒューマニーセンター鹿児島オフィス

期日 2009年1月18日(日)

会場 鹿児島アリーナ

参加チーム 22チーム

入場料 無料

(3)申請団体 (社)愛媛県サッカー協会

大会名 フットサルスペイン1部リーグ「カハ・セゴビア」ジャパンツアー

主催 (社)愛媛県サッカー協会

主管 今治サッカー協会・NPO法人今治しまなみスポーツクラブ

後援 今治市(予定)

協賛 未定

期日 2009年3月17日(火)～20日(金)

会場 愛媛県今治市別宮町6丁目2番地2 今治市営中央体育館

参加チーム カハ・セゴビア(スペイン1部リーグ) シュライカー大阪(Fリーグ)

入場料 (前売) 500円～2,500円(予定)

(当日)1,000円～3,000円(予定)

(4)申請団体 (財)愛知県サッカー協会

大会名 カハ・セゴビア ジャパンツアー(仮)名古屋オーシャンズ親善試合

主催 (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主 管 日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、(株)イー・スマイル、
 大洋薬品フットサルクラブ(株)
 後 援 予定
 協 賛 未定
 期 日 2009年3月22日(日)
 会 場 大洋薬品オーシャンアリーナ(愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目7番)
 参加チーム 名古屋オーシャンズ(愛知県)、Caja Segovia(スペイン)
 入場料 有料

10. ナショナルトレセン女子U-15の件

行事名： ナショナルトレセン女子U-15
 期 間： 2008年12月20日(土)～23日(火)
 場 所： 福島県・Jヴィレッジ
 参加者数：選手 164名
 (北海道14名/東北14名/関東22名/北信越14名/東海18名/関西16名/
 中国14名/四国14名/九州18名/JFAアカデミー20名)
 指導者講習会受講者 35名

11. U-16(U-17ワールドカップ2009)日本代表候補 トレーニングキャンプの件

行事名： U-16(U-17ワールドカップ2009)日本代表候補トレーニングキャンプ
 期 間： 2008年12月16日(火)～20日(土)
 場 所： 静岡県 J-STEP

[スケジュール]

12月16日(火)集合・トレーニング
 17日(水)トレーニング
 18日(木)午前 トレーニング 午後 練習試合 vs 浜松大学
 19日(金)トレーニング
 20日(土)午前 トレーニング 午後 練習試合 vs 静岡産業大学 終了後解散

[スタッフ]

監督 : 池内 豊 ((財)日本サッカー協会 ナショナルトレーニングスタッフ)
 アシスタントコーチ : 山橋 貴史 ((財)日本サッカー協会 ナショナルトレーニングスタッフ)
 GKコーチ : 柳楽 雅幸 ((財)日本サッカー協会 ナショナルトレーニングスタッフ)
 ドクター : 長尾 雅史 (順天堂大学医学部)
 アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)
 総務 : 山下 恵太 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

テクニカルスタッフ : 中下 征樹 (筑波大学大学院)

[選手]

G K	嘉味田 隼	(ヴェル神戸U-18)	
	松澤 香輝	(流通経済大学付属柏高校)	
	渡辺 泰広	(アルビレックス新潟U-18)	
D F	池間 竜馬	(沖縄県立陽明高校)	
	藤原 賢士	(藤枝明誠高校)	
	望月 理人	(鹿島アントラーズ U-18)	
	脇本 皓暉	(鹿児島実業高校)	
	内田 恭兵	(ジュビロ磐田U-18)	
	岡本 拓也	(浦和レッドダイヤモンズ U-18)	
	畑本 時央	(浦和レッドダイヤモンズ U-18)	
	尋田 凌輔	(レノバ大阪U-18)	
	M F	後藤 拓斗	(横浜F・マリノスU-18)
		宮崎 泰右	(大宮アルディージャU-18)
小川慶治朗		(ヴェル神戸U-18)	
小島 秀仁		(前橋育英高校)	
田中 輝希		(三菱養和サッカークラブ U-18)	
F W	幸野志有人	(JFAアカデミー)	
	鈴木 健太	(静岡学園高校)	
	浜口 慎也	(大分トリニータ U-18)	
	高橋 完治	(ジェフシティ 市原・千葉U-18)	
	大本 貴博	(ガンバ鳥栖 U-18)	
	林 諒彦	(鹿児島城西高校)	
	清水 貴文	(ジュビロ磐田U-18)	

以上 23 名

12. J F A エリートプログラム U - 13 ジュビロカップの件

行事名：J F A エリートプログラム U - 13 ジュビロカップ

期 間：2008 年 12 月 27 日 (土) ~ 12 月 30 日 (火)

場 所：静岡県・ヤマハリゾートつま恋

[スケジュール]

12 月 27 日 (土) 集合・トレーニング

28 日 (日) ジュビロカップ 0-3 FC 東京深川 / 0-2 G 大阪 / 0-0 鹿島

29 日 (月) " 1-3 静岡県選抜 / 2-1 甲府 /

0-1 川崎 F / 1-0 ジュビロ浜松

30日(火) " 0-1 神戸 / 4-0 草津 / 0-2 ジュビロ沼津 /
0-2 清水 ・ 解散

[スタッフ]

監督 : 足達 勇輔 ((財)日本サッカー協会フットサルレセコーチ)
 コーチ : 木村 康彦 ((財)日本サッカー協会フットサルレセコーチ)
 GKコーチ : 望月 数馬 ((財)日本サッカー協会フットサルレセコーチ)
 ドクター : 船越 雄誠 (聖隷浜松病院)
 テニカスタッフ : 大島 琢 (筑波大学大学院)
 総務 : 亀井 拓夫 ((財)日本サッカー協会 技術部)

[選手]

GK	吉野 雅大	埼玉県	(浦和レッドダイヤモンズジュニアユース)
	水洞 翔太	愛知県	(名東クラブ)
FP	山路 真司	和歌山県	(岩出FCアースール)
	望月 嶺臣	滋賀県	(セゾンフットボールクラブ)
	池松 大騎	長崎県	(ガクサキアシストサッカーエオンU-15)
	関根 貴大	埼玉県	(浦和レッドダイヤモンズジュニアユース)
	川森 直威	三重県	(FC四日市)
	鴨池 陽希	東京都	(FC東京U-15むさし)
	田村 亮介	奈良県	(奈良YMCAサッカークラブジュニアユース)
	石川 朝貴	福島県	(JFAアカデミー福島)
	森永 卓	福岡県	(小倉南フットボールクラブジュニアユース)
	石塚 紀貴	東京都	(FC東京U-15むさし)
	川井 翔太	大阪府	(吹田JFC千里丘)
	石井 光	秋田県	(FCあきたASPRIDE)
	小川 直毅	兵庫県	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	鈴木 浩一郎	神奈川県	(横浜F・マリノスジュニアユース)
	手塚 朋克	山梨県	(ヴァンフォーレ甲府ジュニアユース)
	山田 武典	青森県	(七戸町立七戸中学校)
	勇 碧	神奈川県	(湘南ベルマーレジュニアユース)
	山口 輝	広島県	(サウルッチェ広島F.Cジュニアユース)
	秋田 翼	東京都	(東京ヴェルディジュニアユース)
	松川 宏二	京都府	(京都サッカークラブF.C.U-15)

以上 22名